

令和7年度第3回聴覚障害者センター指定管理者運営委員会の概要

- 1 日 時 令和7年9月27日（土）
開会 13時30分、閉会 14時28分
- 2 場 所 岡山県聴覚障害者センター研修室
- 3 出席委員 岡山県聴覚障害者福祉協会 東 久示、中務 雅裕
岡山県難聴者協会 森 俊己、竹上 敦典
谷口 進
- 4 会議に出席した者
岡山県聴覚障害者センター 所長 神田 康弘
- 5 情報保障 岡山県要約筆記団体連絡会2名、センター職員3名
- 6 報告事項
 - (1) 令和7年7月・8月の月例報告
 - (2) 令和7年8月までの各種事業の実施状況と実施計画
 - (3) 災害対策本部会議の中止報告
 - (4) のびのびこどもひろばの実施報告
 - (5) TRS・ヨメテル体験登録会の実施報告
 - (6) 文化講演会の実施報告
 - (7) 遠隔要約筆記者研修会の開催について
- 7 その他
令和7年度第4回運営委員会の日程
- 8 協議の概要（○は委員の発言、◇はセンターの発言）
 - ①聴覚障害者関係研修事業について
○2月に開催予定の4回目の講演について、講師を紹介できるので相談いただきたい。
◇後日協議させていただきたい。
 - ②岡山聾学校の運営会議について
○会議に手話通訳者は、出席しているか。
◇会長と所長が出席している。
○手話通訳者は、当然出席している。

③資料の編纂について

○質問ではなく、お願いだが、資料のページ割れがないようにして
いただきたい。

◇次回から調整する。

④岡山県青少年総合相談センター事例研修会について

○これはどのような研修か。

◇きらめきプラザにある岡山県教育委員会所管の機関であり、当該
機関が実施している研修会にセンター職員が参加している。

⑤防災会議について

○地震による津波注意報で中止になったが、次回会議はどうなるか。

◇資料で説明したとおり、災害救援ボランティア研修と共催で開催
する。

○中止の判断や伝達は今後検討していく必要がある。

○ろう協では、支部を通じて伝達している。

○真備の水害のときは、当該地域在住の会員 5 人全員に連絡がとれ
てセンターに報告した。

○協会に入会していない難聴者等に対してどう対応するかを考え
る必要がある。

○会員と非会員がいて、浅口では身体障害者手帳所持者 90 人のう
ち会員はわずかである。サポートが難しく、今後協議する必要が
ある。

⑥遠隔要約筆記研修会について

○対象者はだれか。

◇登録要約筆記者である。

9 その他

次回運営委員会の日程

第4回 11月22日（土）13時30分～